

令和5年5月29日

【富山県美術館】「大竹伸朗展」の開催および 一般前売券販売のお知らせ

富山県美術館では、2023年8月5日（土曜日）～9月18日（月曜日・祝日）の間、「大竹伸朗展」を開催します。一般前売券は6月4日（日曜日）から販売します。



本展は、高度経済成長期の東京に生まれ育った大竹伸朗の軌跡を7つのテーマー「自／他」「記憶」「時間」「移行」「夢／網膜」「層」「音」——に基づいて読み解く回顧展です。

大竹伸朗（1955—）は、1980年代初めに華々しくデビューして以来、絵画、版画、素描、彫刻、映像、絵本、音、エッセイ、インスタレーション、巨大な建造物に至るまで、猛々しい創作意欲でおびたしい数の仕事を手掛け、トップランナーであり続けてきました。近年ではドクメンタ（2012・ドイツ）とヴェネチア・ビエンナーレ（2013・イタリア）の二大国際展に参加するなど、現代日本を代表するアーティストとして海外でも評価を得ています。

2006年に開催された「全景 1955—2006」以来の大規模な回顧展となる本展では、国際展に出品した作品を含むおよそ500点を7つのテーマに基づいて構成します。作者が「既にそこにあるもの」と呼ぶテーマのもとに半世紀近く持

続してきた制作の軌跡を辿るとともに、時代順にこだわることなく作品世界に没入できる展示によって、走り続ける強烈な個性の脳内をめぐるような機会となるでしょう。

開催概要

展覧会名

大竹伸朗展

会期

2023年8月5日（土曜日）～9月18日（月曜日・祝日）

開館時間

9 時 30 分～18 時 00 分（入館は 17 時 30 分まで）

休館日

毎週水曜日

会場

富山県美術館 2 階 展示室 2、3、4

主催

富山県美術館、東京国立近代美術館、北日本新聞社、北日本放送

協賛

株式会社ベネッセホールディングス、公益財団法人 福武財団

富山展協賛

五洲薬品、ダイト、立山科学グループ、ユニゾーン、リードケミカル（五十音順）

特別協力

TAKE NINAGAWA

観覧料

一般前売り：700 円 一般：900（700）円、大学生：450（350）円、高校生以下無料

（ ）内は 20 名以上の団体料金

一般前売券の販売は、8 月 4 日（金曜日）まで

【前売券販売所】

富山県美術館、富山県水墨美術館、アーツナビ

e-tix（準備中）

見どころ

●およそ 500 点の圧倒的なボリュームと密度

最初期の作品から近年の海外発表作、そしてコロナ禍に制作された最新作まで、およそ 500 点の作品が一堂に会します。見どころは、2012 年の『ドクメンタ』で展示した《モンシェリー：スクラップ小屋としての自画像》(2012 年)。この大作を中心に、年代順の展示ではなく、「自／他」「記憶」「時間」「移行」「夢／網膜」「層」「音」という 7 つのテーマがゆるやかにつながりながら会場は構成され、大竹の多彩でエネルギッシュな世界に浸ることができます。

●富山県美術館屋上で《宇和島駅》を展示します。

かつて JR 宇和島駅で使用されていたサインが駅のリニューアルのため廃棄されると聞き、これを譲り受けた大竹伸朗が、赤いネオン管を入れて作品化した《宇和島駅》(1997 年 各 190×90×180cm 鉄、ネオン管)。これまで東京国立近代美術館(東京都)など数々の個展会場に設置され、話題になった作品で、富山県内では今回が初めての展示となります。大竹伸朗展の最終日の 9 月 18 日まで展示し、夜間は赤く点灯します。

●本展のために制作されたグッズも多数登場

作家本人が監修したオリジナルグッズも充実しています。スナックの看板をモチーフにした代表作《ニューシャネル》(1998 年)の絵柄の T シャツをはじめ、「大竹伸朗 スクラップブック 見開選 100」など、おすすめ品がずらりと揃います。また、折本 7 部(新聞フォーマット、B 全シート、パノラマシート)、冊子 1 部の計 8 点と表紙から成る本展図録は、「印刷物への挑戦」ともいえる多種の印刷技法を用い、大竹の創作世界を紹介しています。

展覧会チラシ(PDF: 1,890KB)(別ウインドウで開きます)

会期中のイベントについて

○《ダブ平&ニューシャネル》デモンストレーション演奏およびサイン会

日時: 8 月 5 日(土): 11 時 00 分~11 時 30 分頃

9 月 17 日(日): ①11 時 00 分~11 時 30 分頃/②14 時 00 分~14 時 30 分頃

会場:[デモンストレーション演奏]大竹伸朗展会場内(2F)

※要「大竹伸朗展」観覧券

[サイン会]2F ホワイエ(エレベーター付近)

※当日整理券を配布予定(各回先着 50 名)

(画像:《ダブ平&ニューシャネル》1999 年 公益財団法人 福武財団蔵)



《モンシェリー：スクラップ小屋としての自画像》蒸気噴出

ドクメンタ（13）で初出品され、ドイツ・カッセルの公園内に屋外展示された本作品が日時を限定して蒸気を噴出します。

日時：8月5日（土）及び9月18日（月・祝）と、その間の毎週日曜日

13時30分～14時00分（およそ10分間隔で噴出します）

※時間は多少前後することがあります。

会場：大竹伸朗展会場内（2F 展示室4）

※要「大竹伸朗展」観覧券

（画像：《モンシェリー：スクラップ小屋としての自画像》2012年 Photo: 山本真人）



○オープニングトークイベント [要申込]

出演：大竹伸朗氏

日時：8月5日（土）14時00分～16時00分（受付は13時30分～）

会場：富山県美術館 3F ホール

定員：100名

※無料

申込開始日：2023年7月22日（土）12時00分～

※イベントの詳細・申し込み方法については、決まり次第当館ホームページでお知らせします。

○クロージングトークイベント [要申込]

出演：大竹伸朗氏、湯浅 学氏（音楽評論家）

日時：9月18日（月・祝） 14時00分～16時00分（受付は13時30分～）

会場：富山県美術館 3F ホール

定員：100名

※無料

申込開始日：2023年7月22日（土）12時00分～

※イベントの詳細・申し込み方法については、決まり次第当館ホームページでお知らせします。

【連動企画】

○NHK制作「21世紀のBUG男 画家 大竹伸朗」8K上映（99分）

創作の現場にカメラが初めて密着。大竹伸朗展のメインビジュアルとなった《残景0》（展示室内「音」の章で展示）が制作される過程を、高精細で臨場感がある8Kの映像でお楽しみいただけます。

主催：富山県美術館、NHK 富山放送局

会期：8月5日（土）～9月18日（月・祝）

上映時間：開館時間に準じる（繰り返し上映します）。

会場：富山県美術館 3F 図書コーナー

無料、観覧券不要

※内容は急きょ変更になる可能性があります。

お客様へのお願い

ご来館の際は、当館ホームページの「入館時のお願い」をご確認ください。
土日祝の混雑時には、入場制限を行う場合がございます。

ご取材・掲載用写真について

広報用画像および取材申請については、下記申込書にご記入の上、ご送付をお願いいたします。

広報用画像提供・取材申込書（PDF：9,278KB）（別ウインドウで開きます）

**MAKE
TOYAMA
STYLE**
BEYOND CORONA, WITH US



既にそこにあるもの

太田伸朗展

2023.8.5 [土]

9.18 [月・祝]

富山県美術館

〒930-0806 富山県富山市本町 3-20
3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806, Japan
<https://td.toyama.jp>

Shinro

開館時間: 9時30分 - 18時 (入場は17時30分まで)

休館日: 毎週水曜日

主催: 富山県美術館、東京国立近代美術館、北日本新聞社、北日本放送

協賛: 株式会社ベネッセホールディングス、公益財団法人 福武財団

富山展協賛: 五洲薬品、ダイト、立山科学グループ、

ユニソーン、リードケミカル (五十音順)

特別協力: TAKE NINAGAWA

Opening Hours: 9:30 AM - 6:00 PM (Last admission is 5:30 PM)

Exhibition Closed: Every Wednesday

*Check the museum website for news and notices prior to your visit.

TEL: 076-434-1111

FAX: 076-434-1112

2022.1.17 完成

© 2023 Shinro Estate

Courtesy of TAKE NINAGAWA, Tokyo

Photo by Masao Kuri

富山県美術館

Toyama Prefectural Museum of Art & Design

Shitohite

あらゆる「もの」は画材である



4つのチャンス / Four Chances

1988/162×162 cm



リナ / 太陽風 / Rena / Solar Wind

1999-2020/230×130×10 cm



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

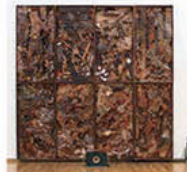
68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg

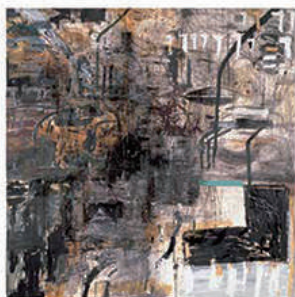


リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg

Time



タイムメモリー / Time Memory / Feedback

2015/42×42×36 cm



タイムメモリー / Time Memory / Feedback

2015/42×42×36 cm



タイムメモリー / Time Memory / Feedback

2015/42×42×36 cm

68 pages / 22.1 kg



タイムメモリー / Time Memory / Feedback

2015/42×42×36 cm

68 pages / 22.1 kg



タイムメモリー / Time Memory / Feedback

2015/42×42×36 cm

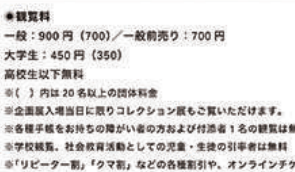
68 pages / 22.1 kg



タイムメモリー / Time Memory / Feedback

2015/42×42×36 cm

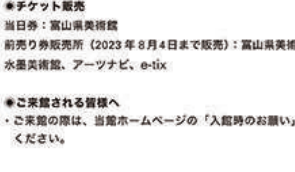
68 pages / 22.1 kg



タイムメモリー / Time Memory / Feedback

2015/42×42×36 cm

68 pages / 22.1 kg



タイムメモリー / Time Memory / Feedback

2015/42×42×36 cm

68 pages / 22.1 kg

Memory



メモリー / Memory

2012/194×162 cm



メモリー / Memory

2012/194×162 cm



メモリー / Memory

2012/194×162 cm

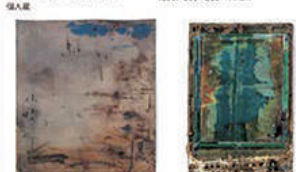
68 pages / 22.1 kg



メモリー / Memory

2012/194×162 cm

68 pages / 22.1 kg



メモリー / Memory

2012/194×162 cm

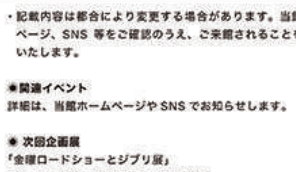
68 pages / 22.1 kg



メモリー / Memory

2012/194×162 cm

68 pages / 22.1 kg



メモリー / Memory

2012/194×162 cm

68 pages / 22.1 kg



メモリー / Memory

2012/194×162 cm

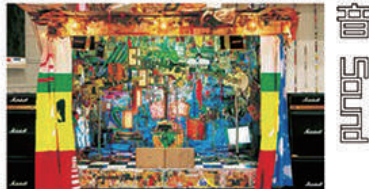
68 pages / 22.1 kg

Self / Set / Other

本展は、高度成長期の東京に生まれ育った大竹伸朗の軌跡を7つのテーマ「自/他」「記憶」「時間」「移行」「夢/網膜」「層」「音」に基づいて読み解く回顧展です。

大竹伸朗 (1955) は、1980年代初期に華々しくデビューして以来、絵画、版画、素描、彫刻、映像、絵本、音、エッセイ、インスタレーション、巨大な建造物に至るまで、猛々しい創作意欲で多岐にわたる仕事を手掛け、トップランナーであり続けてきました。近年ではドクメンタ (2022) とヴェネチア・ビエンナーレ (2022) の二大国際展に参加するなど、現代日本を代表するアーティストとして海外でも評価を得ています。

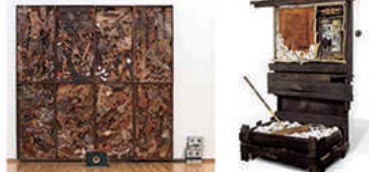
2006年に開催された「全京 1955・2006」以来の大規模な回顧展となる本展では、国際展に出品した作品を含む総数およそ300点の圧倒的な量と、作家が「自/他」と呼ぶテーマのもとに半世紀近く持続してきた制作の軌跡を辿るとともに、時代順に「自/他」と呼ぶ作品世界に没入できる展示によって、走り続ける強烈な個性の脳内をのめるような機会となるでしょう。



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

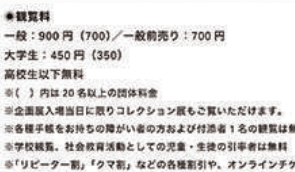
68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

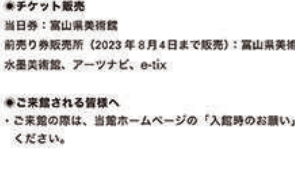
68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg

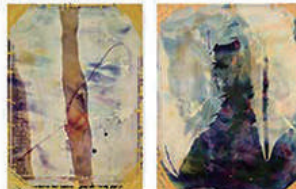


リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg

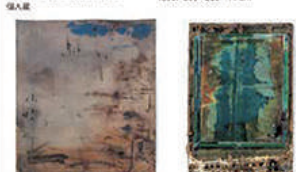
Layer / Stratum



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

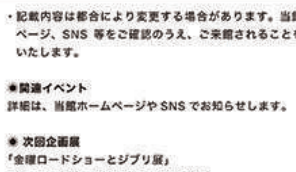
68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg

Dreams / Retina



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

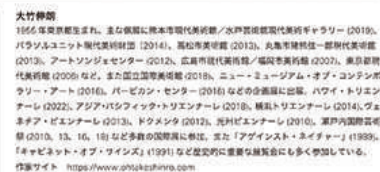
68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

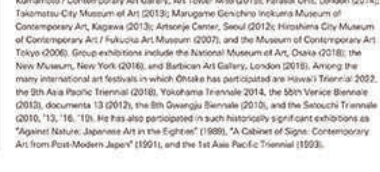
68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg



リナ / シルバーコーラス / Rena / Silver Chorus / Utopia

1992/47.3×50.8×5.4 cm

68 pages / 22.1 kg

富山県美術館
Toyama Prefectural Museum of Art and Design

〒930-0806 富山県富山市木場町 3-20
3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806, Japan
TEL: 076-431-2711 / FAX: 076-431-2712 <https://tad-toyama.jp>

※観覧料
一般: 900 円 (700 円) / 一般前売り: 700 円
大学生: 450 円 (350 円)
高校生以下無料
※() 内は 20 名以上の団体料金
※企画展入場当日に限りコレクション版もご覧いただけます。
※各種手帳をお持ちの方におよび付添者 1 名の観覧は無料
※学校観覧、社会教育活動としての児童・生徒の引率者は無料
※「リピーター割」「クマ割」などの各種割引や、オンラインチケット販売も実施中。詳細についてはホームページをご覧ください。

※チケット販売
当日券: 富山県美術館
前売り券販売所 (2023 年 8 月 4 日まで販売): 富山県美術館、富山県水島美術館、アーツナビ、e-tix

※ご来館される皆様へ
・ご来館の際は、当館ホームページの「入館時のお願い」をご確認ください。

・記載内容は都合により変更場合があります。当館ホームページ、SNS 等をご確認のうえ、ご来館されることをお勧めいたします。

※開通イベント
詳細は、当館ホームページや SNS でお知らせします。

※次回企画展
「金曜ロードショーとジブリ展」
10 月 7 日 (土) ~ 2024 年 1 月 28 日 (日)

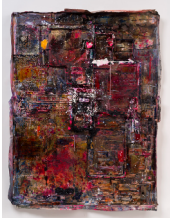
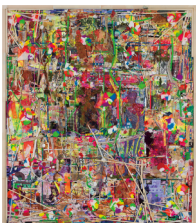
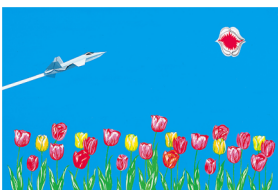
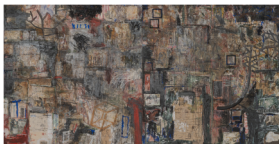
Fee for special exhibition
Adults: ¥900 (700) / Advance ticket: ¥700
College students: ¥450 (350)
・ () = Fee for group tickets
・ High school students or younger free
Please read notice on the museum website prior to your visit.

※大竹伸朗公式ウェブサイト
<https://www.tokeninagawa.com/ohakeshinroten/>

大竹伸朗
Born 1955 in Tokyo, Japan. Major solo exhibitions include Contemporary Art Museum, Kuramoto City Museum of Art (2013), Marugame Genchiro Inokuma Museum of Contemporary Art, Kagawa (2013), Artsonje Center, Seoul (2012), Hirshhorn City Museum of Contemporary Art, Tokyo (2006), Group exhibitions include the National Museum of Art, Osaka (2018), the New Museum, New York (2016), and Barbican Art Gallery, London (2018). Among the many international art festivals in which Ohtake has participated are Hwa's Triennial 2002, the 9th Asia Pacific Triennial 2004, the 56th Venice Biennale 2015, documents 13 (2012), the 8th Gwangju Biennale (2010), and the Saitama Triennial (2010). He has also participated in such internationally significant exhibitions as "Against Nature, Japanese Art in the Eighties" (1988), "A Cabinet of Signs: Contemporary Art from Post-Modern Japan" (1991), and the 1st Asia Pacific Triennial (1993).

Shinji Ohtake
Born 1955 in Tokyo, Japan. Major solo exhibitions include Contemporary Art Museum, Kuramoto City Museum of Art (2013), Marugame Genchiro Inokuma Museum of Contemporary Art, Kagawa (2013), Artsonje Center, Seoul (2012), Hirshhorn City Museum of Contemporary Art, Tokyo (2006), Group exhibitions include the National Museum of Art, Osaka (2018), the New Museum, New York (2016), and Barbican Art Gallery, London (2018). Among the many international art festivals in which Ohtake has participated are Hwa's Triennial 2002, the 9th Asia Pacific Triennial 2004, the 56th Venice Biennale 2015, documents 13 (2012), the 8th Gwangju Biennale (2010), and the Saitama Triennial (2010). He has also participated in such internationally significant exhibitions as "Against Nature, Japanese Art in the Eighties" (1988), "A Cabinet of Signs: Contemporary Art from Post-Modern Japan" (1991), and the 1st Asia Pacific Triennial (1993).

大竹伸朗展
広報用画像一覧

画像①	画像②	画像③	画像④
			
画像⑤	画像⑥	画像⑦	画像⑧
			
画像⑨	画像⑩	画像⑪	画像⑫
			
画像⑬	画像⑭	画像⑮	画像⑯
			
画像⑰			
			

お問い合わせ 富山県美術館 〒939-0806 富山県富山市木場町 3-20
tel : 076-431-2711 fax : 076-431-2712
メール : abijutsukan@pref.toyama.jp
担当 : 広報に関して : 川浦 展覧会に関して : 内藤、麻生

大竹伸朗展
広報用画像申込書

E-mail : abijutsukan@pref.toyama.lg.jp / FAX 076-431-2712

■別紙記載の注意事項をお読みいただき、以下の必要事項をご記入の上、お送りください。

申込日			
貴媒体名			
(WEB の場合の URL)			
貴社名／部署			
ご担当者氏名		E-mail :	
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
掲載／放送予定日	年 月 日	掲載号発売日	年 月 日
掲載企画内容	※ご取材希望の場合はこちらに内容、希望日をお書きください。		

※ご記入いただいた個人情報は、広報用写真貸し出しの目的のみに使用し、それ以外の用途には使用いたしません。

■掲載ご希望の画像（□にチェックを入れてください）

広報用画像一覧・掲載時のキャプション ※作品サイズは省略可			
☐	①《残景 0》2022 年 212×161×16cm Photo: 岡野圭	☐	②《宇和島駅》1997 年 各 190×90×180cm Photo: 岡野圭 ※写真は東京国立近代美術館開催時
☐	③《ダブ平 & ニューシャネル》1999 年 公益財団法人 福武財団蔵	☐	④《モンシェリー：スクラップ小屋としての自画像》 2012 年 Photo: 山本真人
☐	⑤《憶景 14》2018 年 153×133×9.2cm	☐	⑥《4 つのチャンス》1984 年 162×162cm
☐	⑦《時憶／フィードバック》2015 年 42×42×96cm	☐	⑧《ひねもす叫び 新宿／新潟／熊本》 1999 年 46.1×70.2cm
☐	⑨《ニューシャネル》1998 年 179×72.5×16.5cm	☐	⑩《芥子／音影 II》2008 年 125×105×8.5cm 愛媛県美術館蔵
☐	⑪《スクラップブック #71／宇和島》2018－21 年 33×85.5×40.4cm 574 ページ／17kg Photo: 岡野圭	☐	⑫《Wallpaper》1978－79 年 162×162.5cm
☐	⑬《ミスター・ピーナッツ》1978－81 年 91×72.5cm 個人蔵	☐	⑭《サンティアゴ》1985 年 190×371cm 富山県美術館蔵
☐	⑮《男》1974－75 年 165×83×53cm 富山県美術館蔵 Photo: 柳原良平	☐	⑯©Shinro Ohtake, photo by Shoko
☐	⑰「大竹伸朗展」ポスター		

※その他、美術館外観等の写真が必要な場合は、下記空欄にご記載ください。

お問い合わせ 富山県美術館 〒939-0806 富山県富山市木場町 3-20
tel : 076-431-2711 fax : 076-431-2712
メール : abijutsukan@pref.toyama.jp
担当 : 広報に関して : 川浦 展覧会に関して : 内藤、麻生



富山県美術館 広報用使用画像について

- ◎ 本広報用画像の使用は、出版・放送（番組）・WEB等、富山県美術館および展覧会の広報を目的とした報道に限らせていただきます。展覧会の広報にあたっては、展覧会名、会期、会場を必ずご掲載ください。
- ◎ 画像は「広報用画像申込書」に掲載または放送内容を具体的に記載の上、ご申請ください。富山県美術館より画像データをお送りいたします。提供した画像データは、使用後すみやかに破棄してください。
- ◎ 画像使用の際は、「広報用画像申込書」をご参照の上、所定のキャプションとクレジットを表記してください。
- ◎ 画像はトリミング（切り取り）はせず、全図で使用してください。作品が切れたり、キャプション等の文字や他の画像を重ねてのご使用はできません。
- ◎ WEBにてご掲載の場合には、コピーガード（※右クリック不可）を施す、画像サイズを落とすなど、2次使用防止への可能な限りのご対応をお願いします。
- ◎ ロゴマーク・ロゴタイプに他のデザイン要素を重ねたり、横ロゴマーク・ロゴタイプに他のデザイン要素を重ねたり、横切らせたり、余白を削除したりすることはしないでください。
- ◎ 申請をいただいた媒体以外の企画（例：出版物表紙、広告素材使用は不可）での二次利用はできません。再掲載・再放送などを希望される場合は、別途申請が必要です。
- ◎ 基本情報と画像使用の確認のため、校正をメールで富山県美術館広報担当までお送りくださいますようお願いいたします。
- ◎ 掲載および放映いただいた場合、お手数ですが掲載紙・誌、URL、番組収録のDVD、CDなどを富山県美術館へのご提供をお願いいたします。

お問い合わせ 富山県美術館 〒939-0806 富山県富山市木場町 3-20
tel：076-431-2711 fax：076-431-2712
メール：abijutsukan@pref.toyama.jp
担当：広報に関して：川浦 展覧会に関して：内藤、麻生

